

日本惑星科学会 2025 年秋季講演会 プログラム

2025 年 9 月 3 日-5 日

東京大学駒場 I キャンパス 21KOMCEE

日本惑星科学会 賛助会員

NV5 Geospatial 株式会社

株式会社ノビテック

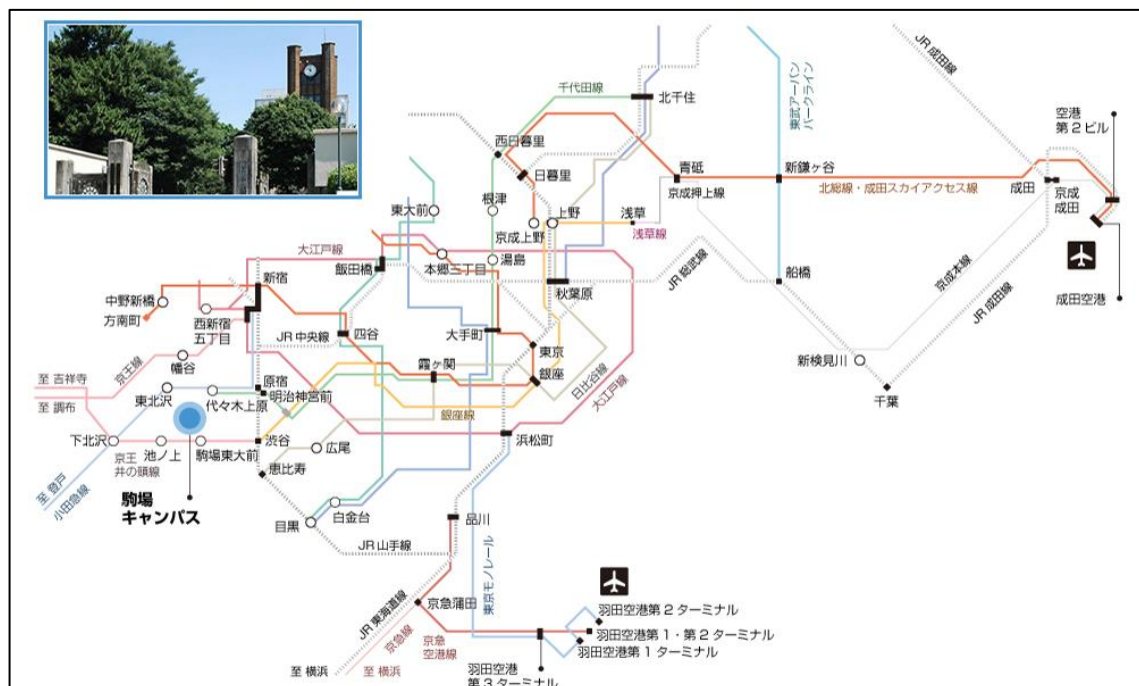
講演会場へのアクセス

会場：

〒153-0041 東京都目黒区駒場 3 丁目 8 - 1

東京大学 駒場 I キャンパス 21KOMCEE

キャンパスへのアクセス



キャンパス内マップ

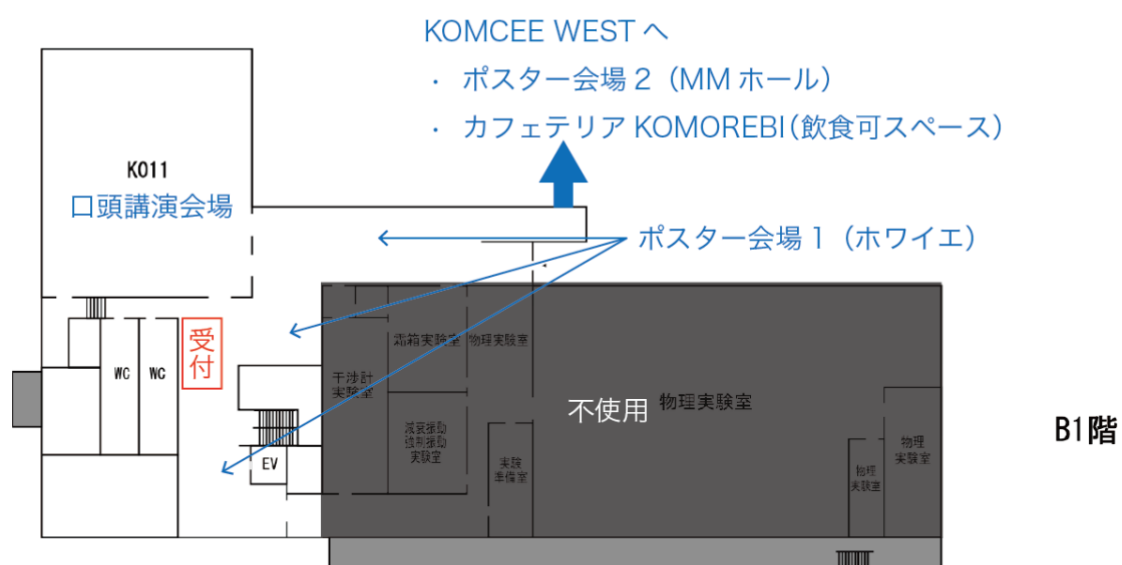
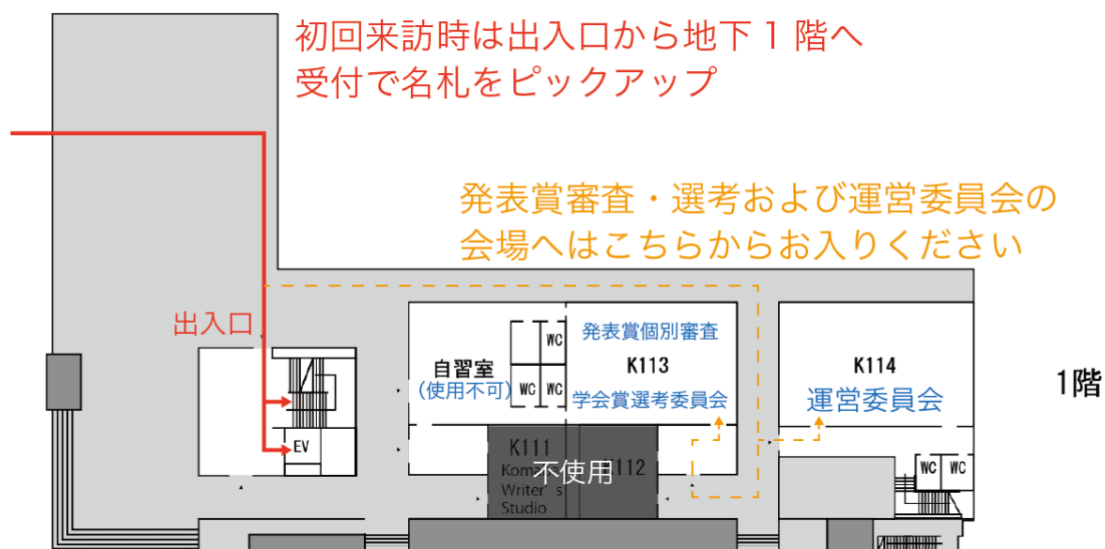


21KOMCEE EAST 外観



会場内マップ

KOMCEE EAST

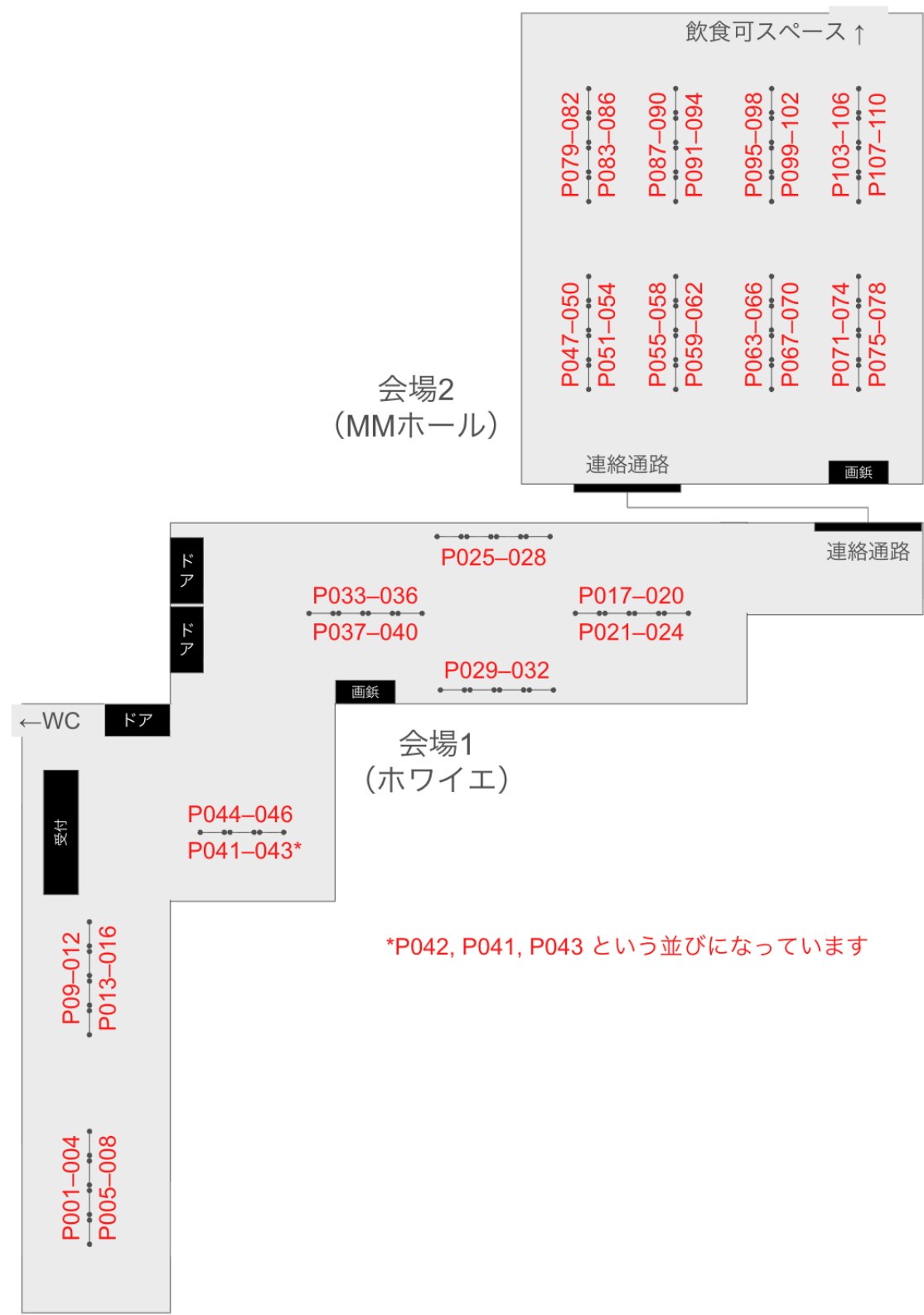


KOMCEE WEST



* 秋季講演会参加者専用ではありません

ポスター配置図



参加の手引き

すべての参加者の皆様へ

- 講演会は現地開催（対面開催）です。オンライン配信は行いません。
- 講演会・懇親会ともに事前の登録と参加費の納入が必要です。現地での参加登録はできません。
- 講演会では多様な価値観・個性・プライバシーを尊重した科学的な議論をお願いします。人格を軽視するハラスメント行為は認めません。
- 講演会の円滑な運営のため、座長や LOC の指示には速やかに従ってください。
- 初回の来場の際、受付にて名札を受けとってください。会場（KOMCEE）内では、常に名札をつけてください。最後に会場を去る際、名札は受付にてご返却をお願いいたします。
- 参加者多数につき、口頭講演会場（KOMCEE East 地下 1 階 K011）での講演の様子を投影するサテライト会場(KOMCEE East 2 階 K211)を用意しています。サテライト会場からは質問ができませんので、ご自身の参加形態に合わせて適宜会場を選択してください。
- 総会はサテライト会場へと配信いたしませんので、出席者は口頭講演会場にお集まりください。
- 口頭講演への質問の際には、挙手をしてお待ち下さい。座長に指名をされたら、マイク係からマイクを受け取って質問をしてください。質問時間は限られているため、必ず質問ができるとは限りません。休憩時間での議論もご活用ください。
- 講演内容の写真・動画撮影、音声録音をすることは原則として禁止します。ただし、発表者をご自身の発表の記録を取る場合はこの限りではありません。
- 会期中、フリースペース会場（KOMCEE East 2 階 212）を自由にお使いいただけます。
- 口頭講演会場・サテライト会場・フリースペース会場内は飲食禁止（ペットボトル等蓋のついた容器による水分補給は可）です。
- ゴミは原則として各自でお持ち帰りいただきます。
- 会場にてインターネット接続環境が必要の方は各自でご用意下さい。Eduroam の使用が可能です。通信速度は保証されません。
- ご不明点などございましたら aloc@wakusei.jp までご連絡ください。

講演者の方へ

口頭発表

- 通常講演は発表 8 分+質疑 2 分の計 10 分、発表賞審査対象の講演は 12 分+3 分の計 15 分です。
- 上記の質疑時間には発表者交代に要する時間（30 秒程度）を含みます。
- 自分の講演の 2 つ前の質疑応答が始まりましたら、会場前方の待機席においでください。
- 講演開始後、通常の講演では第一鈴を 6 分、第二鈴を 8 分、第三鈴を 9 分 30 秒に鳴らします。最優秀発表賞選考特別セッションの講演では第一鈴を 10 分、第二鈴を 12 分、第三鈴を 14 分 30 秒に鳴らします。第二鈴にて直ちに発表を終了してください。第三鈴にて質疑も直ちに打ち切ります。プログラムがタイトなため講演時間枠の厳守をお願いいたします。
- 講演中に何らかのトラブルがあっても、原則として講演時間は延長しません。
- 接続は HDMI です。必要なアダプターは各自でご用意ください。
- 休憩時間に接続テストを行うことが可能です。
- 接続トラブルがあった場合、LOC の用意した PC を使って講演スライドを投影いたします。そのため、講演スライドの pdf ファイルを必ず準備しておくよう、お願いいたします。

ポスター発表

- ポスターは A0 縦もしくはそれに収まるサイズでご用意ください。
- 掲示場所はプログラムまたはポスター会場の案内図にてご確認ください。
- ポスターは指定されたポスターボードに画鋏で固定してください。
- ポスターは 1 日目の開場直後から 3 日目の コアタイム終了まで継続して掲示できます。
- ポスターは可能な限り 1 日目のコアタイム（13:00-14:00）までに掲示してください。また、3 日目のコアタイム（13:10-14:10）終了時に撤去してください。この時刻を過ぎて掲示されているポスターは LOC にて撤去、廃棄します。
- コアタイム以外の時間でも開場中の議論は自由に行っていただけます。

全体スケジュール

9月3日(水)

8:30-9:00	開場, 受付
9:00-11:45	最優秀発表賞選考特別セッション
11:45-13:00	昼食
13:00-14:00	ポスターコアタイム
14:00-15:00	火星とその衛星
15:10-16:20	火星とその衛星
16:30-17:30	月
17:40-18:30	月

9月4日(木)

8:30-9:00	開場, 受付
9:00-9:50	衝突現象
10:00-10:40	衝突現象
10:50-12:00	小惑星・小天体・彗星
12:00-13:00	昼食
13:00-14:00	ポスターコアタイム
14:00-15:00	小惑星・小天体・彗星
15:10-15:50	惑星の形成と進化 / 原始惑星系円盤
16:00-17:00	総会
17:00-17:40	最優秀研究者賞受賞記念講演
18:00-	懇親会

9月5日(金)

8:30-9:00	開場, 受付
9:00-10:00	惑星の形成と進化 / 原始惑星系円盤
10:10-11:00	惑星の形成と進化 / 原始惑星系円盤
11:10-12:10	巨大惑星とその衛星
12:10-13:10	昼食
13:10-14:10	ポスターコアタイム
14:10-15:00	惑星大気・表層環境
15:10-16:20	系外惑星
16:30-17:50	機器開発・将来計画

9月3日(水) 午前

最優秀発表賞選考特別セッション			座長:瀧川 晶
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
SA-01	9:00	炭谷 拓真	層構造コンドロールの局所酸素同位体分析から探るCV隕石母天体の集積史
SA-02	9:15	篠原 直生	月の地下空洞内における水分子残存の温度条件 :熱脱離を考慮した三次元モデル解析
SA-03	9:30	宮山 隆志	3次元流体計算と化学反応シミュレーションで迫る隕石降着による惑星大気の非平衡進化
SA-04	9:45	所司 歩夢	へびつかい座分子雲に位置する原始惑星系円盤の超解像度サーベイ II: ダスト円盤半径の統計的解析および詳細構造の形成時期に関する考察
SA-05	10:00	神原 祐樹	微惑星リングにおける原始惑星の寡占的成長II
	休憩		
SA-06	10:30	日向 輝	その場年代K-Ar計測装置によるアマゾン代火星隕石の測定: 火星の年代モデル制約の可能性
SA-07	10:45	河合 優悟	円盤移動で形成されたホットジュピターの同定
SA-08	11:00	北出 直也	原始惑星系円盤におけるミリ波連続波・ミリ波偏光を想定した平行平板の輻射輸送数値解
SA-09	11:15	谷口 啓悟	潮汐固定惑星の大気崩壊とハビタビリティ・気候進化への示唆
SA-10	11:30	近藤 克	円盤温度・密度進化と原始惑星進化を繋いだ太陽系地球型惑星形成過程の統一的な理解

9月3日(水) 午後

火星とその衛星			座長:吉田 辰哉, 松岡 亮
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OA-01	14:00	倉本 圭	火星衛星探査計画MMX:2026年打ち上げへ向けた最新状況
OA-02	14:10	田中 大基	火星衛星探査計画 MMX 搭載ミッション機器に関するシステム総合試験の進捗と課題について
OA-03	14:20	中原 俊平	Hera探査機のAFCカメラによる火星フライバイでのダイモス観測
OA-04	14:30	松岡 亮	赤道面軌道にある火星衛星の捕獲起源シナリオ
OA-05	14:40	Zhou Wenhan	Removal of Phobo’s formation ring by the Eclipse-Yarkovsky effect
OA-06	14:50	内田 雄揮	クレーター分布の経度方向に対する非一様性から示唆されるフォボスの表面更新と公転様式の共進化
	休憩		
OA-07	15:10	山崎 奏次郎	火星マグマオーシャン結晶化モデルから制約する火星マントル深部でのCaペロプスカイト集積層存在の示唆
OA-08	15:20	中村 勇貴	継続的な太陽高エネルギー粒子の降り込みによる初期火星大気中でのホルムアルデヒド生成
OA-09	15:30	吉田 辰哉	二酸化炭素の光分解とオゾンの生成に伴う火星大気の酸素同位体分別
OA-10	15:40	竹田 有汰	火星大気ネオン同位体比その場測定のための小型質量分析システム開発
OA-11	15:50	乙部 直人	火星表面の気象観測とそのための気象測器
OA-12	16:00	Salgado Willian	火星の全球ダストストームにおける Halite (NaCl) の酸化
OA-13	16:10	Wang Chang-Chin	Thermochemical Modeling Perspective of the Distribution of Ca/Fe Carbonates on Mars

月			座長:菊地 紘, 大竹 真紀子
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OB-01	16:30	大竹 真紀子	SLIM搭載MBC観測による月面岩石の組織観察
OB-02	16:40	神田 恵太郎	月表層進化の解明:Chang’E-4 Lunar Penetrating Radarによる月地下岩石サイズ-頻度分布計測
OB-03	16:50	山下 光葉	月の巨大衝突構造掘削物の組成解析による初期火成活動史の復元
OB-04	17:00	佐伯 和人	月永久影領域におけるレゴリス層内の水分子の挙動再現シミュレーション
OB-05	17:10	橋爪 光	月面極域水の濃集過程
OB-06	17:20	ブラート アルヴィン	水素含有率を制御した月レゴリス模擬物質の開発
	休憩		
OB-07	17:40	石原 吉明	月極域探査(LUPEX)の観測運用 --着陸地点候補(CR-1)領域の探査領域候補の再選定--
OB-08	17:50	竹村 知洋	月表層の起伏がTHz帯の偏波観測に及ぼす影響の数値的解析
OB-09	18:00	清末 雅人	模擬月面環境下における月レゴリスからのFe抽出実験
OB-10	18:10	牧野 有里子	宇宙環境を想定したレゴリスの水分測定における空隙率の影響評価
OB-11	18:20	林 悟	近赤外分光カメラによる月隕石(NWA13951, Bechar006)の計測

9月4日(木) 午前

衝突現象			座長:黒澤 耕介, 岡本 尚也
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OC-01	9:00	黒澤 耕介	天体衝突による炭素質小惑星の内部損傷
OC-02	9:10	中澤 淳一郎	超高速衝突に伴う非平衡プラズマ過程の再現とその応用: 惑星探査における物質分析への示唆
OC-03	9:20	木村 宏	ダストの機械特性に関する理論的研究: イジェクタ・クラウド形成モデルの構築へ向けて
OC-04	9:30	山本 大晟	玄武岩標的への斜め衝突による線状の高速度エジェクタ:衝突角度による変化
OC-05	9:40	澤 みゆう	金星クレーターにおけるエジェクタ堆積地形に対する大気の影響:大気中での高速度斜め衝突実験
	休憩		
OC-06	10:00	菊川 涼介	内海を持つ氷衛星上の貫通クレーター形成メカニズムに関する実験的研究
OC-07	10:10	林 沙樹	分化した微惑星の衝突破壊に対する溶融した金属コアの影響
OC-08	10:20	生駒 杏	クレーター形成における衝突体の混合過程と可視化・定量評価に基づく表層進化の実験的研究
OC-09	10:30	柿木 玲亜	クレーター形態から推測する固体天体内部強度:層構造標的のクレータースケーリング則の表面強度依存性

小惑星・小天体・彗星			座長:道上 達広, 大野 宗祐
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OD-01	10:50	宮村 尚典	高速自転コマ型小惑星上における非対称クレーター地形の形成シミュレーション
OD-02	11:00	愛敬 雄太	小惑星リュウグウにおける岩塊表面の小クレーター解析に基づく岩塊表面年代と表面更新プロセスの推定
OD-03	11:10	森田 朋代	はやぶさ2複数機器観測データから示唆されるRyugu表層物質進化の多様性
OD-04	11:20	櫻井 哲志	空隙率と内部構造が多孔質ガラス焼結体の熱・弾性特性に及ぼす影響:リュウグウボルダールの空隙率再検討
OD-05	11:30	道上 達広	小惑星ボルダールの空間分布の統計モデルと小惑星エロス、イトカワ、リュウグウへの応用
OD-06	11:40	清水 雄太	自動識別法による小天体表層および帰還サンプルにおける岩石粒子の粒径・形状の解析
OD-07	11:50	磯邊 優奈	小天体の表層進化過程解明に向けた粒子形状の効果に関する実験的・数値的検討

9月4日(木) 午後

小惑星・小天体・彗星			座長:道上 達広, 大野 宗祐
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OD-08	14:00	ソフィア リカフィカ バトリック	セドナ型新天体「Ammonite」の発見と軌道ダイナミクス:太陽系外縁部への力学的窓
OD-09	14:10	大野 宗祐	炭素質小天体の地球近傍での潮汐破壊やリング形成に伴う生命材料物質の地球への供給
OD-10	14:20	天野 香菜	炭素質隕石および小惑星回収試料中の鉄の酸化還元状態
OD-11	14:30	高橋 茂	ミリ波観測と熱放射モデルによる 1 Ceres 表層下熱放射と複素誘電率の推定
OD-12	14:40	坂谷 尚哉	次世代小天体サンプルリターン計画で目指す小天体内部構造探査戦略
OD-13	14:50	萩原 万里奈	GEMS模擬物質の結晶化実験による彗星スペクトルの再解釈

惑星の形成と進化 / 原始惑星系円盤			座長:城野 信一
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OE-01	15:10	内海 秀介	弾性体SPH法の新しい定式化:ばね相互作用を用いた応力テンソルの再現
OE-02	15:20	國友 正信	最新の太陽モデルによる原始太陽系組成の改訂
OE-03	15:30	渡邊 誠一郎	太陽系の同位体分布を説明する惑星形成論
OE-04	15:40	市川 修次	原始太陽系円盤のダストおよび難揮発性凝縮物の輸送および微惑星形成が導くCr-Ti同位体二分性の形成

16:00 総会

最優秀研究者賞受賞記念講演			座長:百瀬 宗武
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
SB-01	17:00	大野 和正	系外惑星大気における雲・ヘイズ形成過程の探究と惑星形成制約への展望

9月5日(金) 午前

惑星の形成と進化 / 原始惑星系円盤			座長:野津 翔太, 國友 正信
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OE-05	9:00	篠田 兼伍	超新星爆発によるダスト形成の網羅的なパラメータ調査
OE-06	9:10	一村 亮太	炭素同位体異性体比から探る 複雑な有機分子の生成過程
OE-07	9:20	大山 航	後期星間ガス降着は中心星に到達するか?: 円盤内の質量損失VS角運動量輸送
OE-08	9:30	石崎 梨理	粘性進化する円盤におけるダストの酸素同位体組成進化
OE-09	9:40	城野 信一	コンドリュールの形成時間と浮遊時間から探る微惑星サイズとガス円盤の散逸時間
OE-10	9:50	加藤 遼	原始惑星系円盤内側の熱的不安定性と微惑星形成
	休憩		
OE-11	10:10	折原 龍太	原始惑星系円盤の影から探る円盤幾何構造とダストの性質
OE-12	10:20	吉田 有宏	アルマ望遠鏡による時間領域天文学が明らかにした惑星系形成領域の重力不安定性
OE-13	10:30	小林 浩	微惑星帯での衝突カスケードが形成するデブリ円盤におけるシリケートフィーチャー
OE-14	10:40	野津 翔太	PRIMA と GREX-PLUS のシナジー - 原始惑星系円盤の水輝線プロファイル観測
OE-15	10:50	荻原 正博	スーパーアース系の平均運動共鳴形成とその不安定化シナリオ

巨大惑星とその衛星			座長:芝池 諭人, 小林 浩
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OF-01	11:10	波々伯部 広隆	周惑星円盤への物質供給の解像度依存性と周惑星円盤半径の評価
OF-02	11:20	芝池 諭人	ペブル集積の証拠となりうるカリストの部分分化
OF-03	11:30	鳥居 尚也	小天体の潮汐破壊による土星リング形成: 破壊後のデブリ長期進化のN体シミュレーション
OF-04	11:40	毛呂 彰吾	天王星のリング粒子の熱応力による破壊
OF-05	11:50	水沼 卓也	エンセラダス南極域ブリュームの再堆積によるクレーター消失の評価
OF-06	12:00	土屋 史紀	Hisaki衛星によって観測された衛星イオ大気からのMass loss過程

9月5日(金) 午後

惑星大気・表層環境			座長:門屋 辰太郎, 遠藤 美朗
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OG-01	14:10	御子 裕治	隕石の惑星大気進入による気流・熱状態への影響のモデリング
OG-02	14:20	関 華奈子	太陽風条件が水星表層のナトリウムスパッタリング領域に与える影響の研究
OG-03	14:30	遠藤 美朗	太陽型星周りの無生物の地球類似惑星におけるCO暴走大気形成条件
OG-04	14:40	門屋 辰太郎	全球凍結下での水-岩石反応の可能性と表層環境の影響
OG-05	14:50	小林 憲正	太陽高エネルギー粒子による初期地球・火星大気中での霧生成とそのアストロバイオロジ的意義

系外惑星			座長:田中 佑希, 黒崎 健二
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OH-01	15:10	鶴山 太智	視線速度長周期トレンドを利用した直接撮像によるM型星周りの伴星探査
OH-02	15:20	清水 颯人	デブリ円盤の非対称空間分布と直接撮像による地球質量系外惑星検出への影響
OH-03	15:30	吉田 海渡	地球型系外惑星の硫黄循環: 大気透過光観測によるハビタビリティ制約可能性
OH-04	15:40	吉川 颯真	M 型星を公転する惑星に適用する大気大循環モデル用放射スキームの構築
OH-05	15:50	ソ チャンウル	マグマと大気の相互作用がスーパーアースおよびサブネプチューンの半径分布に与える影響
OH-06	16:00	西岡 知輝	金星型惑星のイオン散逸に対する高温酸素コロナの影響
OH-07	16:10	稲田 栞里	フォルステライト蒸発生成物解明への挑戦

機器開発・将来計画			座長:寫生 有理, 石崎 拓也
講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OI-01	16:30	塩谷 圭吾	Habitable Worlds Observatory (HWO): プロジェクトおよび日本の参画の計画概要
OI-02	16:40	荒井 朋子	深宇宙探査技術実証機DESTINY+プロジェクトの現状
OI-03	16:50	寫生 有理	次世代小天体サンプルリターンミッションの科学検討状況報告
OI-04	17:00	熊本 篤志	次世代小天体サンプルリターンミッション - 彗星核内部探査バイスタティックレーダ用広帯域アンテナの検討
OI-05	17:10	石崎 拓也	惑星物質固体物性コンソーシアムの提案
OI-06	17:20	岡田 達明	Hera搭載熱赤外カメラの軌道上実証: 地球月系・火星系観測
OI-07	17:30	秦野 裕輝	深宇宙探査における光学観測カメラの性能評価
OI-08	17:40	臼井 寛裕	火星着陸探査ミッションに向けた理学検討

ポスター講演 P-001-P057

ポスターコアタイム:9月3日 13:00-14:00, 9月4日 13:00-14:00, 9月5日 13:10-14:10

講演番号	発表者	講演タイトル
P-001	野口 里奈	環状ルートレスコーンクラスターのアナログ実験
P-002	ビジョイ ヒラル	クレーターの充填タイプを氷の蓄積と昇華の指標として用いて火星の氷床を推定する
P-003	小林 正規	火星周辺ダスト環境の再評価:新たな観測結果とMMX/CMDMへの期待
P-004	田畑 陽久	火星大気由来の酸素イオン照射がフォボス表面物質に与える影響
P-005	石山 謙	月の多重リング盆地周辺における応力場分布
P-006	小野寺 圭祐	Chandrayaan-3で取得された月震データの解析:ノイズレベルの評価と自然月震候補シグナルの解釈
P-007	池田 あやめ	月の中央丘における岩塊形状のちがひ:斜長岩・マフィック鉱物支配領域での比較
P-008	豊川 広晴	月の火砕丘のアナログサイトにおける3次元ハイパースペクトルデータ解析
P-009	青木 翼	地上望遠鏡観測と LRO データベースを用いた月面衝突閃光と形成クレーターに関する研究
P-010	戸井田 愛理	室内実験にもとづく月面誘電率の鉄チタン濃度依存性の再検証
P-011	藤田 盛之介	嫦娥5号 月レゴリス試料の鉱物組成
P-012	木下 真一	SELENE/TCデータを用いた月極域10mモザイクマップの作成検討
P-013	村上 真也	SLIMマルチバンド分光カメラPDS4アーカイブの設計と実装
P-014	押上 祥子	TSUKIMI観測シミュレータの開発
P-015	横田 康弘	SLIM搭載MBCにおける可動ミラー経由の視線方向計算法
P-016	松原 光佑	高速度衝突実験におけるエジェクタ形状分布の二次標的を用いた解析
P-017	山口 祐香理	岩石からの高速度衝突エジェクタ特性:歪み速度依存性に関する初期成果報告2
P-018	門野 敏彦	液体標的への衝突によって発生する放出物と液滴の形成
P-019	大橋 拓磨	ロードセルを用いたクレーター形成過程の観測;エジェクタカーテンの運動量の見積り、疑似重力の推定
P-020	野口 琴海	氷岩石混合物からなる多孔質天体上のクレーター形成に関する実験的研究
P-021	神取 知広	加熱を経た模擬小惑星表層に対するクレーター形成実験
P-022	大西 彩華	多孔質小惑星の斜め衝突における角運動量輸送効率の標的強度依存性
P-023	崎村 達也	熱進化した層構造を持つ氷微惑星の衝突破壊に関する実験的研究
P-024	西尾 峻人	小規模破壊衝突による小惑星の速度変化
P-025	藤原 大揮	土星リング粒子の衝突過程における微粒子放出のシミュレーション
P-026	豊田 優佳里	氷球の低速度斜め衝突実験:法線方向の反発係数および接線方向の反発係数の衝突速度依存性
P-027	奥田 尚	内部発熱により駆動される温度依存高粘性流体の熱対流の対流構造と表面の可動性
P-028	田井東 大貴	応力履歴依存レオロジーをもつマントル対流数値シミュレーションで得られるリソスフェアの変形様式の解析
P-029	石田 世実	はやぶさ2複数機器データから探る小惑星Ryugu表層のボルダーの特性
P-030	荒井 武彦	小惑星探査機はやぶさ2搭載中間赤外カメラTIRの高次処理データ「リュウグウ表層の熱慣性マップ」の構築
P-031	長井 雄一郎	JAXA ASTEROID DATA EXPLORER 2 (JADE2)を使ったはやぶさ2データの利用
P-032	古川 聡一朗	C型小惑星表層における太陽紫外線風化の模擬と炭素質コンドライトの分光応答
P-033	土井 知也	3.8 mせいめい望遠鏡によるはやぶさ2拡張ミッション (はやぶさ2#) ターゲット小惑星Torifuneの3色同時測光観測結果と今後の観測計画
P-034	千秋 博紀	熱赤外カメラによる小天体フライバイ観測
P-035	安藤 太一	Vesta族との天体衝突が小惑星Vestaのクレーター生成に与える影響の定量評価
P-036	野邊 大貴	次世代サンプリング探査天体289P/Blanpainを起源とする「[ま]おう座流星群」の分光観測
P-037	江橋 新	高周波熱プラズマを用いた太陽組成ガスの非平衡凝縮によるGEMS模擬粒子合成
P-038	岸 真瞳	Comet Interceptorの目標選定に向けた彗星のガス昇華の熱収支モデル計算
P-039	山下 音緒	NewHorizons探査機航行支援を目的としたすばる望遠鏡HSCによる太陽系外縁天体の観測結果
P-040	佐藤 勲	世界初の4次元ダストレーン理論による流星予報計算
P-041	長谷川 蒼	VHFアマチュア無線電波を用いた流星ヘッドエコーの研究
P-042	佐藤 澤央	Allende隕石中コンドリュールの3次元形状の成因と組織との関係
P-043	庄子 欲太朗	ナノインデンテーション法を用いたTagish Lake隕石の力学的特性評価
P-044	多門 瞭	周惑星円盤に捕獲された微惑星の軌道進化
P-045	峰平 政志	Cavity進化とペブル集積を考慮した周惑星円盤での衛星形成シナリオ
P-046	村嶋 慶哉	原始天王星の巨大衝突シミュレーション:状態方程式とSPHスキームが円盤特性に与える影響
P-047	溝田 霧斗	リング粒子の集積に伴う土星小型衛星の形状進化
P-048	川上 稜平	ガニメデの熱進化と磁場強度計算による内部構造とバルク組成の推定
P-049	宮井 孝太朗	二次元フーリエ解析を用いたエンセラダスの表面地形解析
P-050	杉山 耕一朗	木星の雲対流層を想定した雲解像モデルの開発～アンモニア水溶液の雲の導入～
P-051	齊藤 大晶	26Al壊変熱駆動下における微惑星内部の揮発性成分保持量と脱ガス時間スケール
P-052	松本 侑士	月形成巨大衝突破片の地球型惑星・月表層への影響評価
P-053	ソフィア リカフィカ パトリック	初期太陽系における惑星の軌道ダイナミクス: (不)安定な惑星たちの歴史
P-054	和田 航汰	Streaming instabilityにおけるダスト衝突の物理:ダストサイズ分布の効果
P-055	岩野 志織	ダスト-ガス2流体計算へのダスト反発係数進化の導入
P-056	渡邊 太一	ソリー法を応用した多成分ダストの合体成長計算アルゴリズム
P-057	野崎 智仁	原始惑星系円盤から周惑星円盤へのガス降着における初期高度と降着位置の関係

ポスター講演 P-058-P-110

ポスターコアタイム:9月3日 13:00-14:00, 9月4日 13:00-14:00, 9月5日 13:10-14:10

講演番号	発表者	講演タイトル
P-058	富永 達佑	磁気降着円盤における巨大惑星による衝撃波加熱
P-059	大城 榛音	高温凝縮物とダストが共存する原始惑星系円盤内でのストリーミング不安定性
P-060	福原 優弥	影から探る原始惑星系円盤の鉛直構造とダスト進化
P-061	所司 歩夢	最も若いトランジット惑星を持つIRAS 04125+2902の遷移円盤に対するALMA高解像度観測
P-062	百瀬 宗武	ジェット・バブル・円盤相互作用の発見:ジェットによる膨張バブルを介した原始惑星系円盤へのフィードバック
P-063	伊藤 蔵人	原始惑星系円盤のガス凝縮に伴う圧力極大の形成と進化
P-064	田崎 亮	空間的に広がった原始惑星系円盤の中間赤外線放射の起源:PAHの性質と寄与
P-065	中澤 風音	原始惑星系円盤の近・中間赤外線散乱光スペクトル: 非晶質珪酸塩への水分子捕獲の影響
P-066	岡本 珠実	原始惑星系円盤ガスのC/O比に対する有機物の熱分解及び光分解の寄与
P-067	清水 静	巨大惑星が励起する複数の渦巻状密度波での衝撃波加熱の解析
P-068	佐藤 祥太	巨大惑星による円盤ギャップと衝撃波加熱の1次元モデル
P-069	鈴木 慧次	巨大惑星との共進化により制約される原始太陽系星雲の円盤面密度
P-070	武市 智樹	巨大惑星の外側移動に伴う氷微惑星の小惑星帯への供給
P-071	中山 陽史	流出モデルの違いによる地球型惑星大気散逸への影響
P-072	黒崎 健二	衝突合体およびすれ違い衝突における大気流出過程
P-073	草野 百合	3次元多成分イオン電磁流体力学シミュレーションによる初期地球における膨張水素大気の影響モデリング
P-074	長谷部 聖憲	微小隕石からの水供給が火星上層大気の水素同位体比構造に与える影響
P-075	坂田 達弥	多流体MHDシミュレーションに基づいた現在火星における炭素・窒素イオンの散逸
P-076	今村 剛	金星雲層内の大気循環
P-077	佐々木 洋平	高速回転する球殻内の非弾性熱対流と木星型惑星大気の表面帯状構造
P-078	中島 健介	遠地で観測された気圧変動からのツングースカイベントの制約: Pekeris 波と水平運動量の寄与
P-079	丹 秀也	熱水実験による玄武岩からの微量金属の溶出濃度推定:地球外海洋でのハビタビリティへの応用
P-080	井上 太陽	二段式軽ガス銃を用いた高速自転小惑星の起源とスペース デブリの物理特性の解明
P-081	塩谷 圭吾	太陽系探査における地球外生命(微生物)検出法の系統的比較研究
P-082	小木 菜々夏	初期地球・火星大気への太陽高エネルギー粒子照射によるペプチド形成過程における含硫アミノ酸の影響評価
P-083	田中 佑希	原始惑星系円盤内での低質量ガス惑星の軌道長半径と離心率進化
P-084	黒川 宏之	大気散逸による系外惑星 Radius Valley 形成の再検討:惑星内部からの脱ガスの影響
P-085	永田 多朗	系外惑星大気中の雲・ヘイズ粒子の放射平衡温度解析と存在可能領域の制限
P-086	松尾 大輝	希釈核をもつ系外巨大ガス惑星の光度進化
P-087	早川 晴	若い系外惑星TOI-560b, cの質量決定に向けたTTV観測
P-088	宇野 航太郎	進化モデル手法とジャイロ年代学手法を用いた、トランジット惑星を持つ恒星の年齢推定の精度向上
P-089	サティアグラハ アサ	系外惑星のオーロラ検出に向けた磁気圏-電離圏結合過程の汎用モデルの開発
P-090	加藤 龍雅	水蒸気大気を持つ系外地球型惑星における大規模散逸大気の見出可能性
P-091	市川 真弓	はやぶさ2データ解析用QGISプラグインの開発
P-092	岡田 達明	Apophis探査計画RAMSESでの熱赤外カメラ観測
P-093	小野寺 圭祐	土星衛星タイタン離着陸探査計画Dragonfly搭載地震計の開発:フライトモデルの製作と極低温下での初期性能評価
P-094	菅原 春菜	火星衛星探査計画MMXの汚染管理方針とその進捗
P-095	菊地 紘	フォボスの画像データの閲覧・検索システムの開発
P-096	岩田 隆浩	月面天文台TSUKUYOMIの観測計画と概念設計
P-097	杉原 悠太	数値シミュレーションを用いた天体地下探査用アンテナの設計
P-098	田中 智	国際宇宙探査に向けた月震観測と人工震源による月面・内部構造探査
P-099	矢田 達	アルテミス計画月南極域帰還試料を想定した低温帰還試料キュレーションの検討
P-100	仲内 悠祐	月惑星表層探査用顕微分光カメラによる揮発性成分検出可能性検証
P-101	柳澤 正久	月地震学のための月面衝突閃光の観測方法
P-102	横田 勝一郎	太陽風イオンを一次イオンビームとする月・小型天体の二次イオン質量分析
P-103	関 宗一郎	CNOイオンを分離・定量可能な小型質量分析器の開発
P-104	田尾 涼	TOF型イオン分析器を用いたイオン種識別手法の開発とComet Interceptor観測条件下での適用評価
P-105	パルトリーニ ラボ	バイスタティックレダによる彗星核サウンディングの数値シミュレーション
P-106	土屋 史紀	高精度紫外線宇宙望遠鏡LAPYUTA計画の検討状況
P-107	石橋 高	DESTINY+搭載小惑星追尾望遠カメラ(TCAP)およびマルチバンドカメラ(MCAP)の開発状況
P-108	小林 正規	DESTINY+搭載用ダストアナライザの開発と地上校正計画2025
P-109	岡本 尚也	DESTINY+搭載MCAPカメラEMの地上光学校正試験で得られた知見のPFM試験への反映と試験準備状況
P-110	佐藤 勲	標準天体名表記